

同窓会だより

編集発行／岐阜県立本巣松陽高等学校同窓会事務局
(〒501-0407 岐阜県本巣市仏生寺859-1・TEL (058) 324-1201)

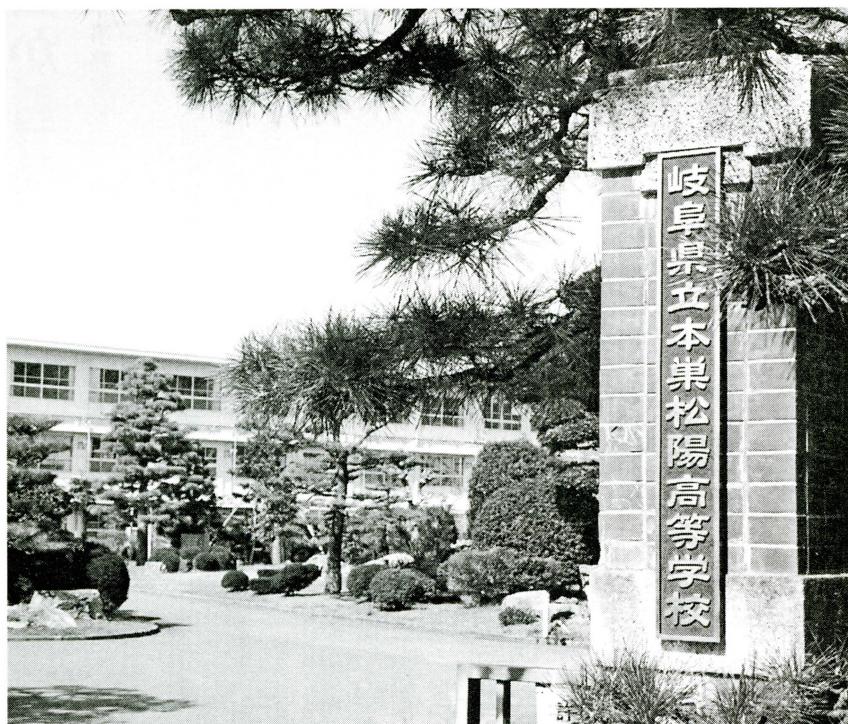
卒業生総数：

26,788人

旧中： 2,571人

高女： 2,592人

高校： 21,625人



校門の看板も新たに



同窓会会長 若原忠義

陽春の候 同窓会員の皆様には益々ご健勝にて各界においてご活躍のこととお喜び申しあげます。平素より同窓会の活動に対してご理解を賜り、ご協力ご指導をいただき厚くお礼を申し上げる次第であります。

さて皆様もすでにご承知のとおり本年四月一日から、本校は岐陽高等学校と統合して名称も本巣松陽高等学校となり、旧本巣高校の所在地（本巣市仏生寺八五九一）に位置して、全日制普通科の単位制高等学校として再出発しました。学生像としては、

▼本校で何を学び、どのような活動がしたいか

が明確であり、かつ適切で挑戦しようとする意欲のある者。

▼進学を希望し、その実現に向け学校生活全般に積極的に取り組むことができ等々となつております。

要するに高校卒業後にさらに高度な知識や技術を取得するため、大学あるいは専門学校への進学を志す者

これから二年間のうちに両同窓会が話し合って、皆様と一緒に立派な同窓会を作り、学校の発展のために努力していく覚悟です。よろしくご指導ください。よろしくお願いします。

が入学する体制となっています。校名は変わっても先輩たちが築きあげて来られた「質実剛健」「文武両道」の精神の校訓は永遠に引継がれていくものと信じて止みません。輝かしい実績を残し、全国高校コンクール等にも名声を博した家政科も現在の三年生、二年生が卒業すれば消滅しますが誠に寂しい限りであります。

同窓会としては県教育委員会へ陳情に参上し、校名と家政科の存続を望いたしましたが、県議会で現在のように決定されました。校名の方は本巣の二字が残されたこと、相手校もあることと納得していただけたものと思つております。

また、校名変更に伴い、今後の同窓会の在り方について協議するため、学校の銀杏館において常任理事会を開催いたしました。その席上決定した事項について申し述べます。四月一日以降は同窓会の名称も発送文書にも本巣松陽高等学校同窓会と称すること。現在の二、三年生が卒業するまでは旧来の本巣高校・岐陽高校で別々に総会等の行事を開催することに決定いたしました。理事会、総会にて承認をされるようお願いします。

同窓会本部総会から

事務局長 戸田文隆

ラグビーに感謝

平成9年卒



森田健太郎
(川崎市在住)

平成十五年度本巣高等学校同窓会本部総会が、「ホテルグランベール岐山」において八月九日(土)午後二時から行われました。今年度は、昭和四十八年三月卒業の同窓生を中心に、百二十六名の参加者を迎えて盛大に行われました。

総会は、若原忠義同窓会会长・新井勝校長の挨拶に続いて、豊田満穂氏(昭和十七年卒)を議長に選出し、左記の議案を審議し、原案通り承認されました。

一、平成十四年度事業・決算報告

一、平成一五年度事業・予算案

一、役員について

議事終了後、同会場にて喜寿祝が行われました。今年度は、昭和十九

年卒(中学)・昭和十八年卒(高校)が対象となり、十二名の方々に会長から記念品が授与されました。

総会終了後、昨年に引き続いて、同窓生を講師に迎え、講演会を行いました。本年度の講師をお願いしたのは、昭和二十年中学卒のこばやしひろし氏(本名・小林宏明、劇団はぐるま代表)です。「二一世紀に向かう若者の苦悩」をテーマに約一時間のお話をいただきました。

講演終了後、思い出の一コマとして喜寿者・当番学年による記念写真撮影が行なわれ、午後四時三十分から懇親会が開催されました。当番学年は卒業時の恩師の先生を招待し、三十年前当時を振り返り、華やいだ雰囲気のなか、高校時代の思い出話に華を咲かせました。

本巣高校は平成十六年四月より岐陽高校と統合され、「本巣松陽高等学校」と校名が変わりました。このことにより同窓会名も新しく「本巣松陽高等学校同窓会」となりました。しかし、平成十八年までは旧来の活動を継承して、平成十九年四月から



こばやしひろし氏(昭20卒)による講演

この春から農林水産省で働くことになりました。高校卒業後の活動では、本巣高校で培ったものが大いに役に立つてきましたと実感しています。高校時代はラグビー部に所属して、日々練習に励みました。練習は厳しいものでしたが、心身ともに鍛えられ、県大会で三位の成績を収めました。また、校内のマラソン大会でも二年連続の優勝を果たしました。現在もラグビーを続けていますが、ス

一本化し、「本巣松陽高等学校同窓会」としての活動に入りますが、旧本巣高校同窓会の活動をそのまま統けて行くことにしております。今後は、同窓会活動の一本化に向けて、常任理事会や理监事会を中心に行い、平成十八年の総会に議題を提出する予定で準備を進めています。

一方、校訓である『文武両道』に共感を覚え、学業の方にも力を入れました。クラブとの両立は大変でしたが、この経験は、以後の多忙な時期を乗り切るときに有意義なものとなりました。また、勉強熱心な学校の存在も、モチベーションを維持できたという意味で幸運でした。卒業後は大阪府立大学農学部、さらに同学大学院へと進学しましたが、高いレベルに自分を置いたことが、それには就職にも良い結果をもたらすことになったのだと思います。

一方、校訓である『文武両道』に共感を覚え、学業の方にも力を入れました。クラブとの両立は大変でしたが、この経験は、以後の多忙な時期を乗り切るときに有意義なものとなりました。また、勉強熱心な学校の存在も、モチベーションを維持できたという意味で幸運でした。卒業後は大阪府立大学農学部、さらに同学大学院へと進学しましたが、高いレベルに自分を置いたことが、それが就職にも良い結果をもたらすことになったのだと思います。



豊田満穂氏(昭17卒)のハーモニカ演奏

「マリオットアソシアホテル」において、昨年度と同様開催。本部より若原忠義会長、新井勝校長、事務局より戸田文隆先生の三名をお迎えし、会員三十四名の参加を得て、盛大に行ないました。総会では会長・学校長の祝辞に次いで、事業および会計報告が行なわれ、その後メイテツコム株式会社会長高木昇一様（S27卒）の大変有意義な特別講話を拝聴いたしました。一同深い感銘を受けました。



3年後の再会を誓って

さて、母校もこの四月一日より、「岐阜県立本巣松陽高校」として再出発しました。今までの校訓を生かし益々の発展を全員で祈りたいと思います。総会も回を重ねるごとにややマンネリ化し、固定化された感がします。そこで次回は、毎年でなく三年後に開催する運びとなりました。よろしくご協力の程をお願いして、来る二〇〇六年（平成十八年）の再会を誓つて解散しました。

平成十五年度 主な活動の成果

家庭

- ヒューマンフェーススタッフアッショーン
- デザイン画コンテスト

グランプリ

- 全国ホームソーラーイング小・中・高校作品コンクール
- 優秀賞

ラグビー部

- | | |
|--------|------------------------|
| 内田 夕貴 | 川村 奈々 |
| 第3位 | |
| 東海選抜大会 | 静岡わかふじ国体に岐阜県選抜として2名出場 |
| 県新人大会 | ジャパンセブンズ選手権大会で最優秀選手に選出 |
| ラグビー部 | 東海7人制大会 |

水泳部

- | | |
|----------|------------------------|
| 河野 光希 | 吉田健太郎 |
| 第3位 | 第3位 |
| 東海高校総体出場 | ジャパンセブンズ選手権大会で最優秀選手に選出 |
| ソフトボール部 | 東海7人制大会 |

文化系

- | | |
|---------|------------------------|
| 河野 光希 | 吉田健太郎 |
| ベスト4 | 第3位 |
| 中日本総合大会 | ジャパンセブンズ選手権大会で最優秀選手に選出 |
| 県選手権大会 | 東海7人制大会 |

書道部

- | | |
|--------------|------------------------|
| 準優勝 | 吉田健太郎 |
| 個人デー | ジャパンセブンズ選手権大会で最優秀選手に選出 |
| 優秀賞 | 東海7人制大会 |
| 県総合文化祭共同作品部門 | ジャパンセブンズ選手権大会で最優秀選手に選出 |

美術部

- | | |
|-----|-------|
| 金賞 | 吉田健太郎 |
| 佳作 | 吉田健太郎 |
| 入賞 | 吉田健太郎 |
| 優秀賞 | 吉田健太郎 |

私は大野町公郷から本巣中学に通つておりました。学生時代特に本巣中学のことが想い出多いことです。中学校二年で剣道初段、三年で二段、四年で三段を取得しました。でも大東亜戦争が始まり海軍の大竹海兵团に入隊しましたが、一年もたたないう

竹刀を絵筆にかえて
昭和20年卒 堀 太郎

私は大野町公郷から本巣中学に通つておりました。学生時代特に本巣中学のことが想い出多いことです。中学校二年で剣道初段、三年で二段、四年で三段を取得しました。でも大東亜戦争が始まり海軍の大竹海兵团に入隊しましたが、一年もたたないう

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| ・全国高校生クリエイティブコンテスト | ・県高校総合文化祭 |
| ・NDC二〇〇三中部フレッシュユコンテスト | ・県ギター・マンドリン邦楽合奏コンクール |
| ・全国高校生ボスターコンクール | ・県吹奏楽コンクール県大会 |
| ・佳作 | 銀賞 |
| ・入賞 | 入賞 |
| ・優秀賞 | 優秀賞 |

同窓会名簿の発行についてのお願い

平成十七年六月を日途に、会員名簿（八十五周年）の発行を準備しております。今回の名簿には、岐陽高校との統合により岐陽高校卒業生約七五〇〇余の会員が加わることとなります。本年六月頃には、各同窓生の元に住所確認のハガキが送付されます。価格は四二〇〇円です。

最近、名簿発行を名目に住所・電話番号等の確認電話やハガキが、各会員の元に届いておりますが、安易に返事されないよう、ご注意をお願いいたします。本会が発行する名簿での住所等の確認は、必ず返信先が本巣市仏生寺「本巣松陽高校同窓会」宛であること。電話での住所等の確認は行つておりません。電話での確認は、返信ハガキの投函をお願いする場合です。

個人データの流出には、事務局といたしましても十分注意しております。名簿の発行 자체が個人データの流出につながる部分は致し方ないこともあります。各会員の皆様にも、前途の点に十分注意をしていただくことをお願いします。